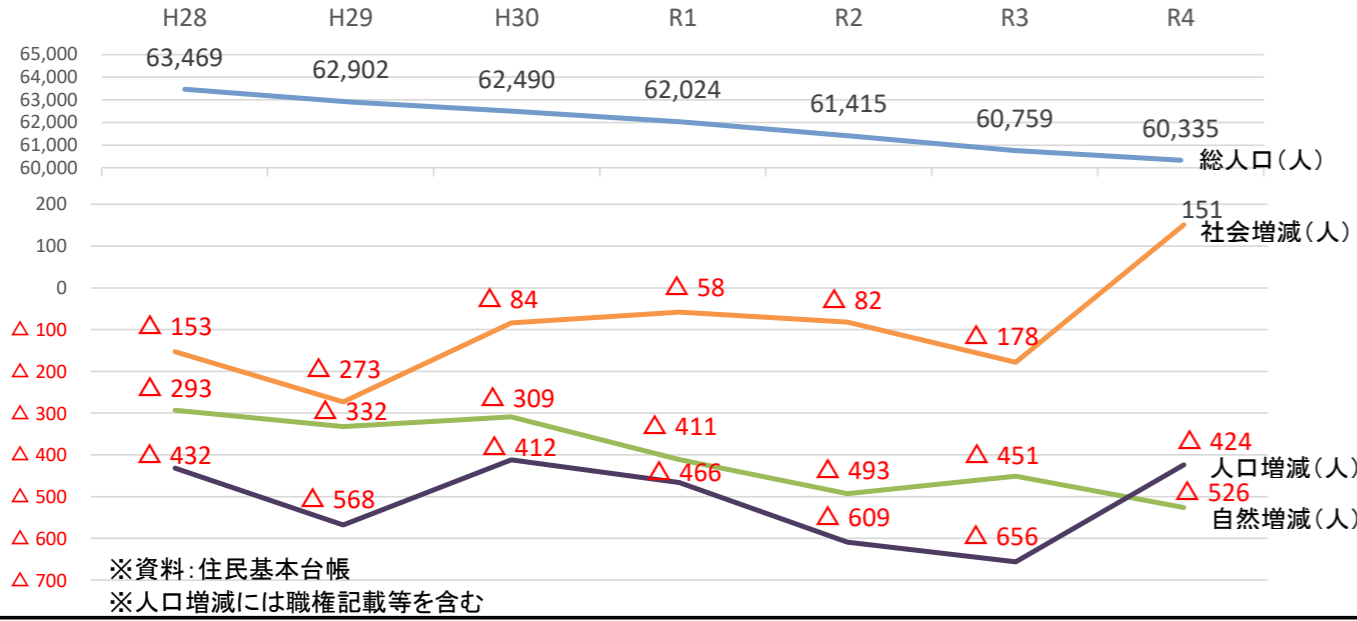


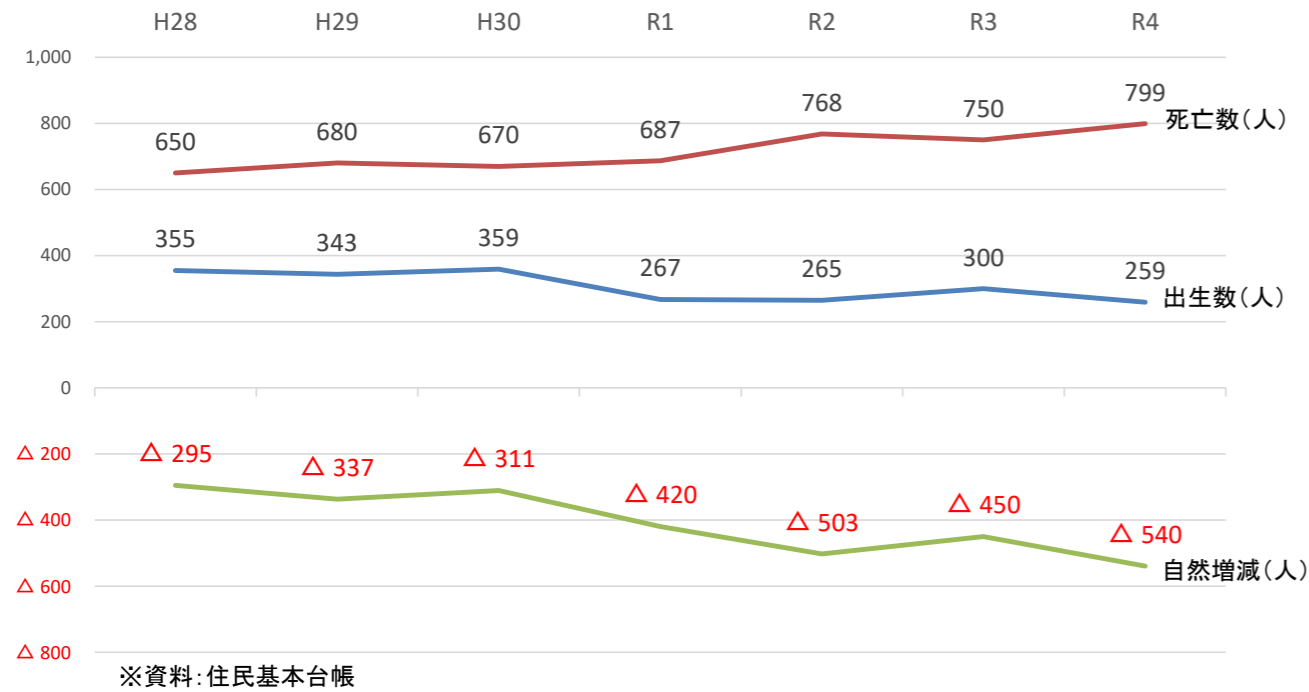
津島市の人口動向について

グラフ1: 年度別人口動向(総人口(日本人+外国人))



・本市の総人口は、近年、毎年度約400～600人の減少傾向である。
 ・自然増減では、死亡数よりも出生数が少ない自然減の状況が続いており、令和4年度は前年度比で自然減が拡大している状況となっている。
 ・社会増減では、転出数よりも転入数が少ない社会減・転出超過の状況が続いたが、令和4年度は外国人の転入超過により、前年度比で社会減から社会増に転換した状況となっている。

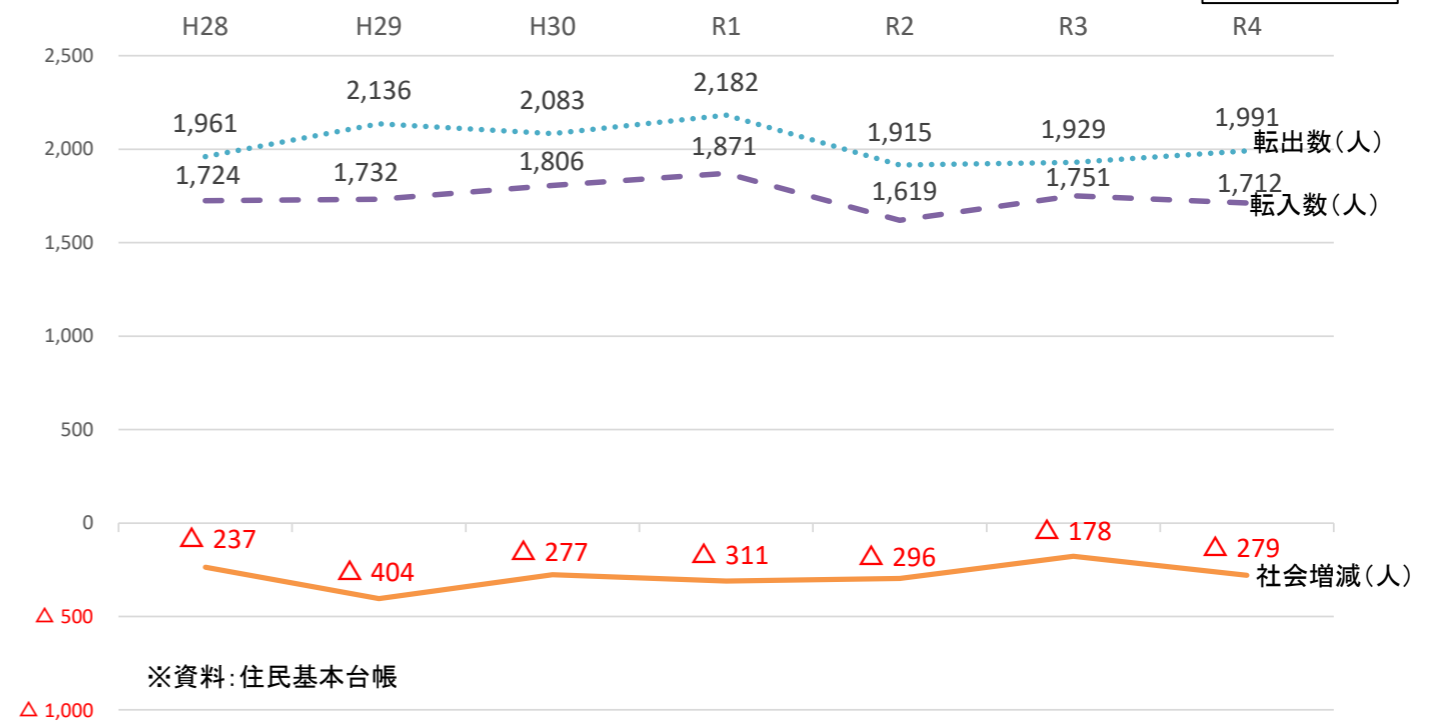
グラフ2: 年度別自然増減(日本人のみ)



・グラフ1の自然増減の令和4年度が前年度比で自然減の状況が拡大している主な要因は、日本人人口において、前年度比で出生数の減少及び死亡数の増加によるものである。

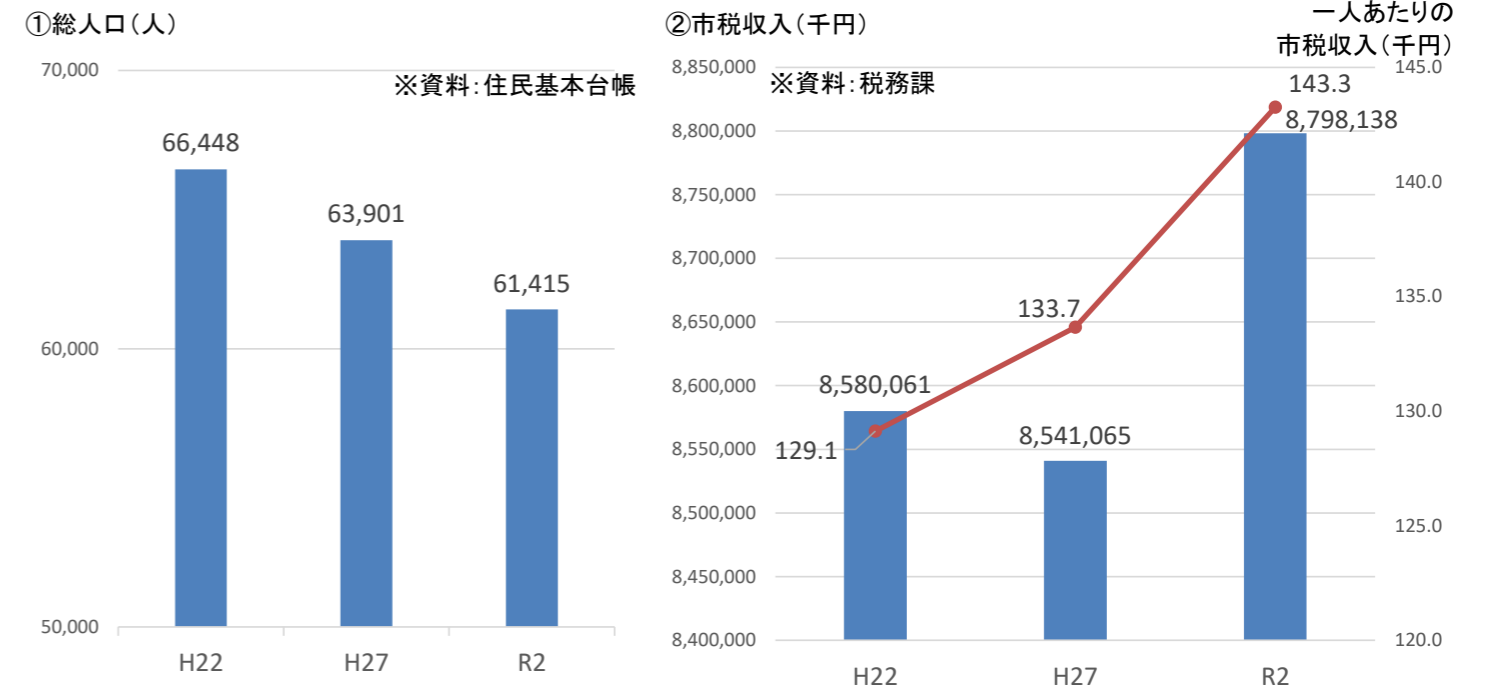
グラフ3: 年度別社会増減(日本人のみ)

資料 4



・グラフ1の社会増減の令和4年度が社会減の状況から社会増の状況に転換した主な要因は、前年度比で外国人の転入数が増加したことによるものであるが、日本人のみで見たときには、前年度比で転入数は減少、転出数は増加になったことにより、社会減・転出超過が拡大している。

グラフ4: 人口と市税収入について



・総人口は平成22年度から約5,000人減少しているものの市税収入は約2億増加しており、1人あたりの市税収入(②÷①)では約1.4万円増加している。